

英語の授業では…



写真は、ALT のデイミー先生の自己紹介の様子です。英語の理解を助けるためにスライドショーを見ながら、子供達は英語を聞いています。6月の英語の授業では、休校中の課題と関係付けた活動を行っています。子供たちは、マスクを付けて、先生は口元を見せるために飛沫防止の透明マスクや、フェイスシールドや普通のマスクを必要に応じて使い分けながら、授業をしています。

また、休校中の英語の課題（5～6年）では、QRコードの使用など保護者の方には、ご協力いただきありがとうございました。CDではなく、スマホやタブレットを使ってQRコードで英単語の発音や会話を気軽に聞いたり見たりすることができます。（時代は変わってきていますね。）今回の課題では、使用は必須ではありませんでしたが、授業中に子供達にアンケートをとったところ、英語のQRコードを使用した人の割合はおよそ80%でした。

学校でのQRコード使用は新しい試みで、解決しなければならない課題も多いですが、授業と家庭学習を連携させたり、メディアを活用したりながら英語の力を伸ばしていけると模索しています。

次のページに、子供達の主な感想をいくつかのせておきます。

<臨時休校中の英語の課題についての感想（6年生）>

QRコードが便利だった。

QRコードで勉強ができるなんてすごいと思った

休校中でもQRコードだったの、必学不交とは、少しちがったけどどうかでもかりがよかったです。

むずかしいものもあったけどがんばった。

QRコードをよみとると、はっおんや言うことがわからなくてよかったです

おすかしかったけどやればできると思いました。

QRコードなので簡単に出来ました。

QRコードは使えなかったけど自主勉でおぎなった

少しむずかしかった。

いきなり国とじにしようかいは、毎日5回ずついいみからおぼっていたので、
すらすらいえるようになった。